



2017年11月27日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 綱川 智
(コード番号:6502 東、名)
問合せ先 執行役常務 長谷川 直人
Tel: 03-3457-2100

連結子会社の減資に関するお知らせ

当社は、2017年8月10日付「子会社設立のお知らせ」にて、LC Collateral SPV LLC (以下、LCC社)の設立を公表しておりましたが、本日、LCC社の減資を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減資の目的

当社は、LCC社を、ウェスチングハウス社グループが取引する金融機関のために担保提供を行う等、資金の管理運用を目的に、必要と想定した額を資本金額として、当社全額出資により設立しました。今般、精査の結果、一部について担保提供が不要となったため、当社単独及びグループの資金政策及び財務体質強化に資するよう、減資により、当該不要分を、当社に戻し入れることとしたものです。

2. 減資する連結子会社の概要

名称	LC Collateral SPV LLC (エルシーコラテラルエスピーヴィ社)
所在地	アメリカ合衆国、デラウェア州
代表者の役職・氏名	社長 徳永 裕丈
事業内容	ウェスチングハウス社グループが取引する金融機関のために担保提供を行う等の資金の管理運用
資本金	534百万米ドル(約604億円)
設立年月日	2017年3月21日
大株主及び持株比率	当社100%

3. 減資及び戻し入れの概要

資本金534百万米ドル(約604億円)のうち、145百万米ドル(約164億円)を減少させ、389百万米ドル(約440億円)とし、減資と同額分のLCC社から当社への支払いに充当します。

4. 減資、戻し入れの日程

当社機関決定日	2017年11月27日
子会社臨時株主総会決議日	2017年11月27日
減資効力発生日	2017年11月27日
LCC社から当社への支払完了日	2017年11月27日

5. 今後の見通し

LCC社は、金融機関に拠出した担保提供分として、518百万米ドル（約571億円）の貸倒引当金を、また当社単独については出資持分のうちほぼ同額の減損損失を、2016年度決算に計上済みでありました。

単独決算においては、2017年度にて、今回の減資のうち、17億円を出資の払い戻しとして投資勘定を減額処理し、残額を税引前利益として計上する予定です。これによる税引前損益の増額影響は約147億円の見込みです。

また、連結決算においては、当社は、2017年度第2四半期において、その時点で必要担保供出額に対しての余剰担保金額91億円を非継続事業からの純利益として計上済みであったため、今回、10月1日以降に新たに担保不要となった追加分の52百万米ドル（約59億円）（注）を、2017年度第3四半期において非継続事業からの純利益として計上する見込みです。なお、当社は2017年11月9日付で2017年度通期業績見通しを公表しておりますが、当該影響による影響は軽微であり、業績見通しの修正は予定しておりません。

（注）単独決算における税引き前損益の増額影響約147億円と、連結決算における、担保不要分として非継続事業からの純利益として、2017年度第2四半期と第3四半期に計上した合計額は、為替差影響もあり、必ずしも一致するものではありません。

*本開示文においては、2016年度及び2017年度第2四半期決算の実績を除き、記載の米ドルをレート113.16円/米ドルで円価に換算しています。

以 上